

2021年(令和3年)4月21日(水)第25回例会(通算2899回)

国際ロータリー第2580地区



# 石垣ロータリークラブ週報

会長：森田 安高 副会長：黒島 剛 幹事：東上里 広和 副幹事：吉田 貴紀

今月のロータリーレート 1\$¥110

創立年月日：1962年3月12日

今年度創立60周年



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度RIテーマ

RI会長：ホルガー・クナーク

地区ガバナー：野生司 義光氏

2020-21年度 ◆クラブテーマ◆ 【心機一転】

クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくる(心)

☆地区年次目標☆

「会員増強」

「公共イメージの向上」

「ロータリーデーの開催」

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか

シリーズ：森の名人・戸眞伊さんと森の木

石垣方言：ガーキ

和名：リュウキュウガキ

秋になると柿のような形の実をつける。橙黄色で一見美味しそうだけど、猛毒だから食べられないそうです。戸眞伊さんのお話しは、すぐに樹木のことからその実が食用かどうか話題が変わります。戦後の食糧難の生活では、何でも「食」と結びついていたのですね。堅い材質ときれいな木目は建材としては上等だそうです。



## 4月14日(水)例会報告

《司会進行：吉田 貴紀》

ロータリーソング：君が代 四つのテスト

ソングリーダー：前木 繁孝

メークアップ：大濱 達也 上原 晃子

会員総数	47名
出席義務会員	46名
出席数	25名
欠席数	21名
出席率	54.34%
通算出席率(3月)	60.87%

★4月のプログラム 4/21(水)会員卓話：大本綾子氏 4/29(木)親睦の夕べ 4/30(金)60周年記念式典・祝賀会

例会日 水曜日 12:30～13:30  
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311  
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4

TEL/FAX (0980) 83-2917  
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>  
E-mail [ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp)

## ◆ 会長挨拶：森田安高 ◆



皆様こんにちは。地区大会の報告もあります。今回は人数制限がありました。会員数の15%で石垣からは地区委員も含めて9名で東京へ参りました。前日には、国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会というのがありまして、例年はある程度長い時間やると思いますが、時間短縮で2000名規模入る会場で丸テーブルに4、5人掛けでコース料理をいただきました。感染防止対策もしっかりしておりまして、ガバナーの話のなかでは、どうやったら出来るかという事を考えながらやっていたという話もお伺いできましたので、石垣 RC の60周年の記念式典のことも凄く自信も持てたなというふうに思いました。1日目は17:30にドアオープンして20時には終了いたしました。2日目が、こちらも時間短縮で通常であれば2000名規模の地区大会が700名に絞られて人数制限をしたなかで行われました。12時に開会して18時にはガバナーの挨拶を頂いて点鐘して終えたという流れになります。会場の雰囲気の写真を撮ったものを短いですがCDにまとめましたのでそれを流してご覧頂いて地区大会のご報告とさせていただきます。

## ◆ 幹事報告：東上里和広 ◆

今月は母子の健康月間となっております。毎年、5才未満の命を落とす子どもは世界で推定590万人、その原因は栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。予防可能な原因で母と子どもが命を落とすことなどあってはならない、すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして出産で命を落とす母親がいなくなり、子どもがすくすくと成長できる支援活動です。支援内容は、教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなど、ありとあらゆる方法で母子の健康を推進して、また女性を対象にHIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育となります。寄付金も重点分野の地区財団活動金となっておりますので、ぜひ皆さま財団の方に寄付をお願いしたいと思います。ロータリー財団管理委員エレクトで元国際ロータリー理事の三木明様よりアフリカ平和コンサートの案内が届きました。日時は4/24午前0:00~3:00登録と支払いはSlackにも上げておりますので、参加希望の方は、私か事務局までご連絡ください。参加料はロータリー財団への寄付として登録されるとの事です。地区大会の参加のお礼状が届きました。最後に今年度予定されていた台湾の国際大会の登録料の返金がありましたので、登録された方はお帰りの際に事務局からお受け取りください。

## ◆ 60周年記念親睦の集い ◆

前木繁孝実行委員長：皆様こんにちは。私も先日の地区大会に参加をさせていただきました。人数制限のなかで同行させていただいたこと、参加出来たことに感謝を申し上げます。その東京大会、感じることがありまして、こんな環境の中で地区大

会を開催して頂いたことで我々60周年に向けての気持ちに対しても大変勇気を貰って帰って来ることが出来ました。そして石垣 RC の開催方法について何が一番ベストなのか、その場で感じ取ることができ、有意義な一日を過ごさせていただきました。ロータリーは顔を合わせながらリアルに開催することがやはり一番いいんだという事を改めて実感させられた一日でもありました。さて、私は森田会長から拜命を受けまして60周年記念式典・祝賀会の実行委員長を任せて頂いておりますけれども、早いもので当日まであと2週間を切ることになりました。なかなか周年事業の中身に関して、皆さまにお伝えする機会がなく、きっとヤキモキなされた方も沢山いらっしゃる事だと思います。その中でお叱りを受けることがあるかと思っておりますけれども、現在役員の皆様が本当に努力をなさっていていま裁良なる形を作るべく頑張っていると思います。当日は会員同士が顔を合わせ、親睦を深め、更にお互いの絆を深めて参りたいと思っております。このロータリークラブ60年来、年々こうして続いてきた先人達の偉大さを感じながらまた、石垣の地域の皆さまに、ロータリークラブが奉仕の精神で日々集い、行動して行く事をお伝えし、その中で私達も大いに楽しみたいと思っております。まずは、皆さまがこの大会を絶対成功させようと強い後押しをして頂きまして、そして開催の運びになったことを本当に感謝している次第です。ありがとうございます。本日は、前日のクルーズから島外からまた県外から多くのお客様が見られます。そのお客様達にも石垣を大いに楽しんでもらいながら石垣 RC の会員の方々と懇親をして頂きながら、楽しい2日間を過ごして頂ければというふうに思っております。私はこうして開催が出来ること、皆さまの絶対やろうよと、強い気持ちを受けながらこうして準備を進めてこられたこと、本当に嬉しく感じております。今日この後に、では式はどういうふうに進んでいくのか、懇親会はどんな形でやるのかという詳細につきましては、現在副会長であります、黒島さんがプロデューサーとして頑張っておられますので、黒島さんにあとの詳細をお願いすることにしていきます。やっと思に開催の報告が出来たことを少し安堵しておりますので、皆さまのご協力を共にお願いしながらご報告とさせていただきます。

森田安高会長：私が会長を受ける時に、ちょうどこの時期ですね、前会長の橋本さんから会長を受けて欲しいと言われてまして15分ぐらいでOK出しましたけれども、その経緯が60周年で式典・祝賀会とかいろいろありますけどという話がありました。私もその前に大浜勇人さんから更に1、2年前から国際大会に行ったときにも60周年の会長は森田さんですよと、ずーっと耳元で言われました。そういう経緯もあり、私も腹をくくってやると、その為には今までの式典と違う形をとりたいというのと、折角なら島外から石垣に来るお客様を含めての飲み会の仕方も、次期も変えながらやりたいという話を前もってしています。そういう意味合いの、なかで4月の末のGWにファミリーで来たらそのまま滞在して石垣島を見て帰れるというタイミングということで次期をずらした経緯がありますけれども、まさかコロナになる

という予想外で、半年ぐらいで収まるのかなと軽い気持ちもありました。今回の60周年を行うという件に関して今一度、議論があり、いろんな会員の方から、本当にやるのかといういろいろ言われた経緯もあります。止めること、開催しない事は簡単です。でも、どうやったら出来るかというのを、みんなで考えましょうという事をずっと言い続けました。予算に関しましても、会員のためになるべくは費用も抑えながら開催できる方向へと、ずっと進めて参りました。親睦の夕べは100名くらいです。船は200名乗りをスタンバイしています。是非とも時間が取れるのであれば参加して欲しいと思います。その時にはパートナー、子供も含めて参加出来れば良いなと思います。私が会長になる時に描いたイメージの60周年のやり方、アートの山下GMには本当に申し訳ないのですが、場所はANAで花火を上げたいという気持ちも最初からぶれていません。これも含めて、どうやったら行えるかという事で60周年の委員会のメンバーと議論しながら進めてようやく落としどころが見えてきたところです。また今回は橋本さんに危機管理委員会という新しく設置してそこで橋本委員長として入ってもらって、いろんなアドバイスを受けながら、開催するにはどういう設定をしたらいいかという事で議論しながら進めてきているところでもあります。また詳細は黒島プロデューサーと橋本委員長から説明があります。出来ることを絶対にやっていきたいと思っております。その為には会員の皆さまも同じ方向を向いて、応援して欲しいという私のほんとの会長としての願いです。これが終了したあとに、本当にやって良かったと、みんなで言えるような周年事業をしたいと思っておりますので、最後までご協力をよろしくお願い致します。

大瀧信泉記念館のトイレ改修工事が終了しました。ロータリーのロゴマークを設置するという事でその受け渡しがあります。コロナ対策で前木委員長、仁開副委員長、南波事務局長、私と幹事で参加してきます。大瀧信泉記念館に携わったロータリーの歴史を木の板に印字してあります。30周年、35周年に寄付した金額と今回の工事費などの金額も明記してあります。その看板を設置して参りますのでご報告致します。

**黒島剛プロデューサー:**皆様こんにちは。親睦の夕べまでは14日、式典・祝賀会までは15日となっております。その中でいま何が出来ているかと言いますと、そんなにスピーディーに進んでいるわけではなく、いま絶好調の忙しい時期に入っております。ですので皆さんの一人一人のご協力をよろしくお願い致します。あと14日、15日のという中で沖縄県がまん防を発表しまして、4/30というのはそのド真ん中にきています。さー我々はどうするかということ、どうやったら出来るかという事を昨日、役員の皆さん集めて会議をしました。取りあえずコロナ対策を徹底的にしてどうにか、しようよと話をまとめました。懇親会は野外で5名、4名テーブルを作り、仕切りをしながらどうにか出来ないかという話しもして、また橋本先生にはコロナ対策としてどういうふうにした方がいいのかというプランを立てて頂き、全員にPCR検査をして頂くという話しにまとまりました。具体的な説明は橋本先生にお話しして頂きます。21日(水)

の例会に橋本先生がPCR検査のキットを持って来ますので、そのキットを4/28(水)11時まで提出して頂き、13時にはかりゆし病院に提出して、その日に結果が出るので、その中で出れない人が出ないように皆さん気をつけて頑張りましょう。4/29(木)親睦の夕べからお話しします。集合時間が17:30港の安栄観光にRCのマークを貼ったカウンターがあります。安栄観光の皆さんと我々会員の担当が受付をし、体温もチェックをして乗船して頂きます。18時に出港し、ガバナーと森田会長が、コロナを早く根絶しようという気持ちの祈りの酒を海に放流して、それからスタートしたいと思います。19:10に夕日が沈む予定ですので、生のキーボード演奏を聴きながら、ゆっくりと今までの疲れを取り、お酒と美味しい料理をアートホテルの方から提供して頂きまして20時には帰って来る予定です。そこで大切なのは、20時に帰って来て美崎町とかに行くと、PCR検査の結果がまたあやふやになるという事ですので、会員のみなさんは自宅へ、島外からいらっしゃる方はホテルへと帰って頂くようお願いをしようと思っております。記念式典・祝賀会について、時間変更をしました。どうしても20時までに終わらせないといけないという状況になりましたので、式典は16:30~17:30、その時の受付はインターコンチの正面入り口と駐車場入り口の両方から入って来れるようにしましたので、どこから入って来てもいいです。そこで体温チェックをします。いままでは自分で体温を書いていましたが、ボールペンを行ったり来たりさせないように担当者が記入します。式典では、会長の点鐘で始まり、会長挨拶、前木実行委員長60年の流れの挨拶、ガバナー挨拶、20年以上入会会員表彰に8名の方に表彰状を渡すという流れを1時間で終えて庭に移動します。インターバルが30分あります。祝賀会は18時~20時、八重山舞踊と金城弘美さんのライブ、きいやま商店のライブという形になっています。今回は花火を上げますが、飛行機の関係上、どうしても21時にしかあげられないという事で、我々の祝賀会は20時に終わらないといけないという状況の中なので、解散したあとに花火を21時に上げたいと思います。この花火はもちろん我々もどこか隙間から見たいなと思っておりますが、我々の60周年の想う気持ちと、医療従事者が頑張っていますその気持ちと、いま元気がなくなっている石垣市民に対して元気づけのために花火を上げます。この花火は結構な値段がしまして、1分30秒しか上げられないのですが、八重山病院が見える側に上げて沢山の市民が見えるように、短い時間ではありますがこの想いの気持ちを出したいと思っております。日報社と毎日新聞社にも広告を出します。その中に花火の理由も話し理解を頂いて、本当は盛大にしたいのですが、ひそかにしたいと思っております。今回、参加人数300名を予定していましたが、コロナの関係上だんだん少なくなってきました。総勢133名、我々が目標としていた人数がほぼ足りなくなりまして、参加しない会員からも予算の関係上、頂かなくてはならない状況になりましたので、理解を求めながらやっていきたいと思っております。会員は100%参加でしたが、いろいろな都合があり出れない方も出て

きてしまいましたので、その辺も森田会長を通して全員参加費を出すという形で進めていきたいと思っています。こ60周年を成功させ、全員が笑顔で終わりたいなと思っていますので、今後の14日間、一人一人が体調管理して頂き成功させるために、皆さん一緒に頑張りましょう。よろしくお願い致します。

**橋本孝来危機管理委員長:**PCR検査の手順の詳細はスラックの方に上げたいと思います。周年事業と感染を防御するというミッションを会長から与えられまして、まず考えないといけないのは、参加される皆さんが恐々とはなく、非常にリラックスして会に参加出来る環境をなるべくするという事なんです。その為の前提としては、参加者全員がPCR検査を済ませるという事だと思います。具体的には、私たち石垣RCのメンバーは、日にち限定で申し訳ないのですが、28日(水)に唾液のPCR検査を設定します。もちろん他の方法で検査されても構いません。それは問いません。その日のうちに検査結果を出します。これはあくまで60周年の祝賀会に向けての限定的な設定になります。それからゲストの方も全員にPCR検査を求めます。陰性を確認して来たいだけ。ただし陰性証明書の提出までは求めません。申告して頂くだけで結構です。はっきり言っとかなくてはいけないのは、東京や那覇から来られて、石垣でPCR検査をやって、万が一陽性が出ると八重山病院に2週間の入院になります。或いはホテル監禁になりますので、その点はやはり事前に飛行機に乗る前に検査をして来て頂くということになるかと思えます。それから、21日例会の日に唾液のPCRキットを参加の皆さんにお配りします。例会に来られていない方の方は事務局に置いて頂きます。28日午前中、出来れば30分~1時間程度、飲まず食わずの状況で唾液を採取して頂いて、それを11時までに事務局に提出して頂く。事務局の方で13時くらいにかりゆし病院に持って来て頂ければ、その日のうちに検査結果を出します。そういう流れを進めたいと思っています。祝賀会に関しては、健康チェックリストを

作って式典の前にこれを保管するようにします。参加者の名前を全部印字して、受付の担当者が全部チェックBOXに入れて、あっという間にチェックが終わるというふうなシステムも考えています。参加者がサインをするとかペンを握るとかのシーンは作らない、PCR陰性を確認して来て

いるという前提の基にしていますので、受付に人が溜まらない、そういう形で進めていきたいと思っています。また、参加者の方には、終了2週間以内の体調不良は、必ずクラブ事務局まで連絡をお願いしたいと思います。クルージングの時と祝賀会の際には、マスクを全員に配布をするように準備しています。検査して来なさいというのは、甚だ恐縮な気分になりそうですが、これはこの社会情勢を考えて、石垣は感染症の病棟も非常に少ないので、そこを何とか訴えてご理解頂きたいというふうに思っております。

**南波正幸事務局長:**今回の参加人数ですが、県外から来られる方が28名です。沖縄分区から来られる方が56名、来賓が7名、会員はご婦人含めて43名、Totalで式典134名、祝賀会は133名という人数になっております。会費についてですが、当日は混雑しますので、会員の皆さんは来週の例会までに会費を集めたいと思いますのでよろしくお願い致します。

**仁開一夫副委員長:**皆様こんにちは。報告しますが、石垣RCと友好を結んでいるところがありますが、だいたい10名単位で出席しますから友好を結んでいるクラブは流石だだと思います。岡崎南RCや東京上野RCです。台湾もそのぐらい参加したのかも分らないですが、台湾からは入国出来ないの一人になっています。それとこんな時にやるのかという色々な意見がありましたけど、やることに決まりましたからよろしくお願い致します。参加しない方も参加費を払うようになりますけれども、米山やロータリー財団とかに寄付金を渡すというのがありますし、記念誌もお土産もみんな渡せると思いますので、それをご了承していただきたいと思いますのでよろしくお願い致します。

### ~例会風景~



### 本日のニコニ

- ☆森田安高氏:60周年記念事業を!!おねがいします。
- ☆黒島 剛氏 :60周年に向かい会員みんなで頑張りましょう。
- ☆仁開一夫氏:息子が無事大学を卒業しました。
- ☆今西敦之氏:本日の親睦の集いありがとうございました。
- ☆前木繁孝氏:60周年事業の成功に向けて団結してガンバッテ参りましょう。

◆BOX¥5,000 (累計¥175,418) ◆コイン¥3,400 (累計¥54,477) 合計¥229,895 ◆60周年記念基金 累計¥74,000

4月

新 賢次 氏 2日(金) 大城 文博 氏 25日(日) 大本 綾子 氏 28日(水)

happy  
BIRTHDAY